

数学 東北大学 文学部・教育学部・法学部・経済学部（文系）・医学部（保健・看護）

<全体分析>

試験時間	100 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

記述式

分量・難易（前年比較）

分量（減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加）

難易（易化・**やや易化**・変化なし・やや難化・難化）

出題の特徴や昨年との変更点

出題範囲内から万遍なく出題される。

その他トピックス

1は理系学部**1**と共通の問題。

線分の通過領域の面積を求める問題が文系学部・理系学部のどちらでも出題されている。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント（設問内容・答案作成上のポイントなど）	難易度
1	確率	数A	色付きの玉をA, Bの2人が交互に1個ずつ取り出すゲームにおける確率を求める。	易
2	図形と計量	数I	円の外部の点から引いた2接線と、その接点どうしを結ぶ線分によって作られる三角形について、面積、内接円・外接円の半径を求める。	標準
3	2次関数	数I	(1)(2) 2次関数の最大値 $M(a)$ と最小値 $m(a)$ を求める。 (3) a が変化したときの $m(a)$ の最小値を求める。	やや易
4	図形と方程式 微分	数II	(2) 接線の方程式を求める。 (1)(3) 線分の通過領域の面積を求める。	やや難

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

教科書で基礎・典型の内容をしっかりと固め、その上で、標準レベルを中心として演習を重ねていきたい。

東北大の入試では、文字が多かったり量が多かったりする計算も要求される。計算量や分析量の多い問題にも積極的に取り組み、最後の正解のところまでしっかりやりきることを意識して取り組みたい。そういった粘りが合否を左右する。